

相生っ子

○本年度の相生教職員のため
一児童が主役の学校づくりと
ICT活用による学びの充実—



令和3年12月15日 相生小学校 校長室だより 第30号 文責：岩佐隆之

30日（火）の人形劇団「むすび座」による「オズの魔法使い」は、光と影のミュージカル

人形劇と聞いて、私は「ひょっこりひょうたん島」（古い）のようなイメージを持っていたのですが、大間違いでした。体育館の半分を使ったダイナミックな舞台で、8名の役者さんが、人形の操作から芝居、歌、舞台の転換、ライトの操作まで、全て行います。小さなねずみから人の何倍もある魔法使いまで、数多くの人形を自在に操り、セリフや歌に合わせて動かします。スムーズな舞台転換で、光と影の演出も凝っていて、上質なミュージカルを見ているようでした。6年生は、リハーサルの後、ワークショップで作った人形を操作しながら歌い、舞台を盛り上げました。最後まで見入っていた相生っ子。楽しんでいたことが、感想からもよくわかりました。本物の劇を見る機会が少ない相生っ子にとって、とても良い機会になりました。



学年ごとに、郡音楽会のビデオ撮りを行いました。「ふるさとの秋」がテーマです

例年、各学校を巡回して行っている郡小学校音楽会。昨年は中止でしたが、今年はケーブルテレビにお願いして、各校で撮影したものを見せ合うことになりました。1日（水）が撮影日でした。曲目は、1年「どんぐりぐりぐり」、2年「虫のこえ」、3年「まっかな秋」、4年「おどれサンバ」、5年「赤とんぼ」、6年「ふるさと」です。はじめは緊張していた子どもたちも、次第にリラックスしてきて、どの学年もテイク3まででOKが出ました。今、編集作業中とのことで、2月の授業参観でご覧いただく予定です。



*低学年・中学年・多目的トイレの様式化、自動化の工事が始まりました。

コロナ感染防止のため、町内全小中学校で、トイレの改修工事を行っています。学習発表会が終わるのを待って、先週末から工事が始まり、3学期から使用できるようになる予定です。高学年・体育館・職員トイレは、次年度に改修工事が行われます。

（裏面もご覧ください。）

ストレスの解消法は？12月2日(木)は、6年生を対象に「こころの健康教室」を開催

小中学生向けの町保健センターの事業です。徳島市の「むつみホスピタル」の中村公哉診療部長さんが、「ストレスとは何か」「ストレスがある時にはどうしたらよいか」「心の病気について」話してくださいました。具体的な事例やデータをもとに、クイズやユーモアを交えて、わかりやすく教えてくださいました。

○思春期には、誰もがストレスがたまりやすい。○好きなことをしたり、好きな物を食べたり、ゆっくり風呂に入ったり寝たりしたら、解消される。○今の気持ちを誰かに話したり、自分の気持ちをノートに書いたりするのもいい方法である。○ゲームやネットのやり過ぎは逆効果である。

子どもたちは「自分もあてはまる」「経験あるある」とうなずきながら、真剣に話を聞いていました。感想からも、多くの学びがあったことがわかりました。私もとても勉強になりました。次年度以降も、思春期にさしかかる6年生対象に実施できればと考えています。

11月10日(水)に2年生、11日(木)に3年生が、学級会の研究授業を行いました。

2年生の議題は、「先生とお楽しみ会をしよう」です。産前休に入られる土井先生との思い出を作りたいとの2年生全員の願いから提案されました。司会や記録を子どもたちが務め、賛成・反対の理由や質問もしっかり発表できました。そして、「マジカルバナナ」と「爆弾ゲーム」をすることに決めました。15日(月)のお楽しみ会は、子どもたちも先生も楽しい時間を過ごし、いい思い出を作ることができました。また、最後の勤務日となった18日(木)は、子どもたちからサプライズのプレゼントもあり、土井先生も大感激でした。2年生と土井先生の絆の深さが、よくわかりました。学習発表会にもおいでくださり、喜んでいましたね。

3年生の議題は、「男女がもっと仲良くなるお楽しみ会をしよう」です。3年生も、司会や記録は子どもたちで、よく意見をまとめていました。進んで多くの意見や質問が出され、男女が仲良く遊べるゲームとして「しっぽとり」と「いろいろなおにごっこ」に決めました。17日(水)のお楽しみ会は、男女仲良く、楽しそうに遊ぶ姿が見られ、めあてが達成できました。

なお、土井先生の代替には、田村先生が週3日から2日増え、週5日の常勤勤務となり、以前、本校で勤務されていた亀島先生が週2日、下内先生が週1日おいでくださっています。

(裏面もご覧ください。)

